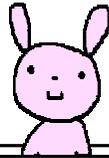


おどろきとワクワク



【こおりやまユニバーサルデザイン サマー探検隊の様子】

8月1日（日）、郡山カルチャーパークにてこおりやまユニバーサルデザインサマー探検隊が開催されました。こどもたちにユニバーサルデザインについて考えてもらおうと、妊婦体験から高齢者擬似体験、車イス体験などを行いました。また、午後からは親子で英字新聞を使用したエコバッグ作りなど工作も行われ、大盛況に終わりました。



今週のなかみ

郡山おもちゃの病院設立準備会	・ ・ P 2 ~ 3
わくわく！ボランティア	・ ・ P 4
市民活動ときめきリレー	・ ・ P 5
アシストパークだより	・ ・ P 6 ~ 7
協働ひろば	・ ・ P 8
市民活動掲示板	・ ・ P 9 ~ 1 1
市民活動取材報告	・ ・ P 1 2



特集

郡山おもちゃの病院設立準備会

～県内初 来春開院「おもちゃの病院」～

○壊れたおもちゃがよみがえる

郡山おもちゃの病院設立準備会では、こどもたちに「もの」の大切さやおもちゃの仕組みを伝えながら、壊れたおもちゃの修理をする「おもちゃのお医者さん」を養成する講座を開催しています。

今年2月に市民自主企画イベントサポート事業認定講座として、第1回おもちゃドクター養成講座（入門編）を開催しましたが、その参加者を中心となって5月に準備会を設置する運びとなりました。

来年4月の本格的な活動開始に向けて、日々技術の向上に努めています。

その他の活動内容として、会に興味を持っていただいた方への説明、資料の送付、入会処理・会計などを通し、養成講座の調整やおもちゃ治し会の準備を行っています。

○事務所の筋内さんへインタビュー

○得意技を活かせる活動

「この活動をしてみて良かった点は
なんですか？」

県内各地からおもちゃドクターに興味を持たれた方の問い合わせがあり、さまざまな年代の方と知り合えたことはもちろん、自分が知らない事もたくさん教えてもらえるところです。この活動を通して得ることのできるたまものだと思います。

「この活動で、苦勞した点はありませんか？」

おもちゃドクター養成講座終了後から、会がきちんと立ち上がるまでの試行錯誤です。たくさんの方々の協力を感謝しています。



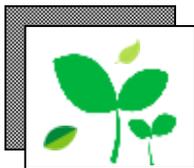
「この活動を通して
得たものは大きい」と語る筋内さん。

「おもちゃの病院がみなさんの生活に定着するまで苦勞はあると思いますが、一歩ずつみなさんに助けていただきながら頑張りたい」と笑顔で語る筋内さん。おもちゃで遊んだ思い出は人それぞれ。懐かしい気持ちから思いやりの精神が生まれるよい機会です。

郡山おもちゃの病院設立準備会では、今年の7月から来年2月まで毎月1回、「おもちゃ治し会」などを開き、おもちゃドクターとして活躍する会員約30人の確保に努めています。

活動に興味がある方、壊れたおもちゃを寄付していただける方は、9ページの問い合わせ先まで連絡してみてください。





わくわく！ ボランティア



会場の様子

この日は、市内在住の16名が受講しました。

受講者はいきいき暮らせる郡山市を担うべく、真剣な眼差しでメモを取りながら受講していました。

参加された方々が地域で活躍されることを期待しています。

「介護予防ボランティア育成講座」

9月14日（火）、郡山市総合福祉センターで講習会が開催されました。

この講座は平成19年度より開催され、今回で第4回目を迎えました。

介護予防の効果を実践へ

介護予防ボランティア育成講座は、市が主催する介護予防教室において、参加者に対する声かけや見守り、職員の補助などをボランティアとして応援してくださる方の育成を目的に全5回実施されています。

この日は、講師のポラリス保健看護学院の久保木先生から、高齢期の特徴について学びました。

その内容は、高齢者に対する自分のイメージを持ちながら、高齢者が経験

した時代背景を基に、高齢者の身体

的・社会的・心理的特徴を考えるもの

であり、高齢者に対する認識を深める

ことのできるよい機会となっていました。

また、高齢化率が全国に比べて福

島県では高いこと、そんな福島県のな

かで、郡山市は2番目に低いというこ

となど、本市の現状についても学習し

ていました。

今回全講座を受講された方々には、

介護予防教室をはじめ、家庭内の実践

にも生かしていただきたいと思いま

す。家庭内で健康づくりや介護予防の

知識を伝えることは、『暮らしやすいま

ちこおりやま』をつくる背景にあると

感じます。

来年度も、育成講座を開催する予定

です。興味がおありの方は、ぜひご参

加ください。

問：介護保険課 ☎：9 2 4 - 3 0 2 1



市民活動

ときめきリレー

市民活動を
されている
方々をリレ
ーで紹介し
ます。

今回ご紹介するのは、日出山アメンボウクラブの濱津武夫さんです。

きっかけになった出来事は何ですか？

日出山地区には阿武隈川、笹原川、南川の流れがあります。かつては、人々の生活の足として渡し舟が行き来しており、芭蕉も乗って阿武隈川



「水と緑と青い空」「阿武隈川に清流を」をスローガンに、永盛小の児童と舟下りを毎年行ってます。

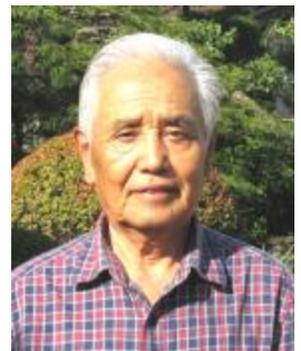
を渡ったと言い伝えられています。

そんな歴史ある渡し舟を継承していくこうと、昭和24年に造られた渡し舟で、阿武隈川源流から河口（太平洋）まで、200キロの舟下りを平成8年から4年かけて制覇したことがきっかけです。

具体的にどんな市民活動をしているのですか？

平成7年に結成されたクラブも今年で16年目を迎えました。渡し舟を利用して、永盛小児童と地域住民との阿武隈川舟下りや河川敷清掃、「水辺の小楽校」の環境整備を行ってきました。

昨年、『奥の細道』に芭蕉の句碑が建立されたのを機に「日出山俳句会」を立ち上げ、永盛小児童と芭蕉俳句大会を開催し、俳句を通して交流を



郡山市安積町出身。地域の史跡探訪や民芸品収集が趣味で、旧車も好き。

市民活動をしていて良かったと思うことはどんなことですか？

図っています。地域のみなさまに支えられ、活動が継続できていることをはじめ「水辺の小楽校」の四季折々の花が地域住民や通学する学生児童の憩いの場となり、あわただしさの中にひと時の安らぎを見いだす場となっていることです。これからも地域のみなさんと一緒に続けていきたいです。

日出山アメンボウクラブは阿武隈川下流での活動です。次回は、上流で活動する「下守屋財団組合」さんの予定です。お楽しみに！

あしすとばあく

だより

アシストパーク郡山での事業案内をはじめ、行った事業を報告するコーナーです。（アシストパーク郡山はビッグアイ6階にあります。）



第1回こおりやま市民活動交流フェスタの様子については、広報紙19号をご覧ください。

◆第2回こおりやま市民活動フェスタ 出展団体 募集

平成23年2月、郡山市労働福祉会館で開催する、第2回こおりやま市民活動フェスタ出展団体を募集します。出展料無料ですので、奮ってご応募ください。

募集期間▼10月1日(金)～10月31

日(日)

定員▼20団体

対象▼郡山市内に活動拠点のある個人、団体

- ・市民活動の推進に寄与する活動を行っている個人、団体
- ・開催趣旨に賛同し、責任を持って参加できる個人、団体
- ・団体等の活動歴が1年以上あること

出展内容▼・公序良俗に反する内容でないこと

でないこと

・営利を目的とする内容でないこと

でないこと

・特定の政党及び宗教を支持し、またはこれに反対する内容でないこと

「こおりやま市民活動交流フェスタとは？」

ボランティア・NPOなどで市民活動等を行っている方々が、展示、活動発表などを通して市民のみなさんに活動の様子をお知らせすると共に、一堂に会することで出展者相互の交流を深める機会とするものです。

また、「ボランティア・市民活動講演会」と「平成22年度まちづくりハーモニー賞表彰式」を同時開催します。

フェスタについてのお問い合わせ

▼アシストパーク郡山

◆市民活動交流サロン

市民活動を実践している方々と、これから始めようとしている方々が率直な意見を話し合う「市民活動交流サロン」にぜひお出かけください。11月の内容は・・・

「来年2月に開催する市民活動交流フェスタ出展者の交流とネットワークの構築」です。

交流が深まる絶好の機会です。

日時▼11月6日(土)

午後1時～

会場▼ビッグアイ6階

アシストパーク郡山

定員▼20名

※参加無料

対象▼テーマに関心のある方ならどなたでも

申込▼アシストパーク郡山の窓口、電話またはEメールで

◆市民自主企画・イベント

「小学生のライフプラン」開催

ファイナンシャルプランナーと一緒に、お子さん(小学生)の未来の設計図をつくります。今、お子さんが大好きなものを、未来の仕事にしてみましよう。

《おうちの方へ》

お子さんに「何で勉強しなければいけないの?」と質問され何と答えられていますか?勉強が必要な本当の意味など一緒に考えましよう。

日時▼11月27日(土)

10時30分～12時00分

会場▼中央公民館

3階第6講義室

対象▼小学生20名(親子や兄弟での参加も可能)

受講料▼無料

持ち物▼大好きなもの、あこがれの

人の切り抜き(ある人のみ)、はさみ、のり、筆記

用具、電卓

主催▼穴戸美香(ファイナンシャルプランナー)

申込み・問合せ▼11月26日(金)ま

でに、電話・ファックス又はEメールにてお申込みください。

後日、参加確認のご連絡をいたします。

☎:0900-3640-6766

ファックス:943-6766

Eメール:midori-fp.lab@

ion.ocn.ne.jp



こおりやまユニバーサルデザイン ものづくりフェア 2010

ユニバーサルデザインを活用した、ものづくりの振興と発展を目指して、2日間開催します。

地元の食材を利用した食事が楽しめるUD飲食コーナーも設置します。市民協働推進課も出展します。

●日時：11月12日（金）・13日（土）

10:00～17:00

●会場：ビッグパレットふくしま

●入場料：無料

●問合せ：市民協働推進課

☎924-3471



協

働

ひ

ろ

ば



○こおりやまユニバーサル
デザイン（UD）バスツア
ーを実施します

コース▽ニコニコこども館

↓開成山野球場

↓日本大学工学部

（ロハスの家）等

対象▽小学校3年生～中学

校3年生までの小・

中学生の親子

定員▽30名（要予約）

※昼食は各自持参し
てください。

申込み▽11月1日（月）～

市民協働推進課へ

電話かファックス

で。

☎：上記番号へ

FAX：931-5186

日時▽11月27日（土）

午前10時00分～

午後3時30分

（午前9時50分まで

にニコニコこども館

一階ロビー集合）





市民活動掲示板



左記ホームページに掲載しています。

締切日▼11月8日(月)

URL▼<http://www.utsu>

kushina-npo.jp/

問合せ▼0963-

8005

郡山市清水台2-1-17

特定非営利活動法人うつくしまNPOネットワーク

☎923-1119

FAX991-7241

Eメール office@npo-cen

ter.jp

申請書送付先▼0960-

8633 福島市大町3-

25 東邦銀行 法人営業

部 公益信託うつくしま基

金事務局☎024-523

—3131(代表)

助成金

公益信託うつくしま基金

(第9回)

ボランティア活動をは

じめとする自主的な社会

貢献活動や地域づくり活

動を行う団体、グループ

及び個人に対して助成し

ます。

内容▼◎スタートアップ

支援コース ◎10年後も

いきいき ふくしま

うつくしま実践コース

◎発展事業支援コース

◎自治体との協働コース

※募集要項、申請書、募

集チラシ等の詳細は、

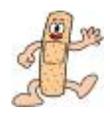
～みなさまのご協力お待ちしております～ 壊れたおもちゃを寄付してください

今回号で特集した郡山おもちゃの病院設立準備会では、おもちゃドクターが勉強会で使用する壊れたおもちゃが不足しています。そのため、ご家庭で不要になりましたおもちゃの寄付をご協力ください。

なお、次のものは安全面の問題からお断りさせていただきます。

(エアガン、ガスガン、電動ガン、浮き輪、浮き袋、プール、電源AC100ボルトに直結するおもちゃ、法的に規制のあるもの、骨董的価値のあるもの、防犯ブザー)

●壊れたおもちゃの受付先・その他問合せ先



〒963-8001

郡山市大町1-2-23 まざっせプラザ内

会長 次田 喜正 あて

連絡先：090-7521-0702 (箭内携帯)



※大変申し訳ございませんが、送料はご負担願います。

まざっせプラザは、火曜が定休日となります。

DV被害者支援サポーターフォローアップ講座

県のDV被害者地域支援体制推進アドバイザー派遣事業として女性の自立を応援する会主催で行う講座です。DVなどの暴力被害を受けた女性たちの、回復と自立を応援するサポーターフォローアップです。性被害などの支援者もぜひご参加ください。

●日時：11月7日(日) 13:30～15:30

演題「DV被害者と向き合う」

講師 ハーティー仙台世話人 門間尚子さん

12月12日(日) 13:30～15:30

演題「デートDVの傾向と対策」

講師 ハーティー仙台代表 八幡悦子さん

●会場：さんかくプラザ(男女共同参画センター)

2階 集会室

※定員は50名で、参加費は無料(資料代有)です。

10月25日(月)までに、住所、氏名、所属、電話番号、受講希望日を記入し、943-5415までファクスにてお申込みください。



☎024-525-

2556

経営企画室

問合せ▼福島銀行

締切日▼10月29日(金)

上限▼30万円

所へお申込みください。

体は福島銀行本支店・出張

所へお申込みください。

します。助成を希望する団

内容▼環境保全の実践活動

や普及啓発、調査研究など

を行っていている団体を対象と

します。助成を希望する団

体は福島銀行本支店・出張

所へお申込みください。

自然環境基金助成

公益信託福島銀行ふるさと

コメリ緑資金の会助成

☎025-371-

4112

事務局

「コメリ緑資金の会」

問合せ▼株式会社コメリ

締切日▼10月31日(日)

上限▼他団体との相対評価

みは出来ません。

すので、個人でのお申し込

なお、法人・団体に限りま

動を対象とします。

内容▼緑や花に囲まれた美

しいふるさとづくりを目的

とした公共性のある緑化活

URL▼<http://www.komeri.bit.or.jp/environment/greencapital/apply/>

夜回り先生 水谷 修さん対談講演会

演題 「今を生きるこども・若者を語る」

～現場からみえるこども達の現状と郡山のこども・若者の現状をさぐる～

- 日 時：11月22日（月）18：30～・受付17：45～
- 会 場：ビッグパレットふくしま1階
- 参加料：無料 ※入場整理券が必要です。450枚限定。
- 講 師：水谷 修 先生
北星余市高校教頭 安河内 敏 先生

- 申込方法：往復はがきに、①お名前
②ご住所 ③連絡先 ④応募理由を
記入し、特定非営利活動法人
ほっとスペースRへ

（住所：〒963-0111

郡山市安積町荒井字道場6）

応募多数の場合は抽選となりますので
ご了承ください。

- 問合せ：ほっとスペースR

☎946-2680



キリン福祉財団平成23年
度子育て公募助成

平成23年度財団法人三菱
UFJ信託地域文化財団

内容▼「地域における子育て
に関わるボランティア活
動」に対し助成します。

内容▼地域の音楽・美術・
演劇の各分野における活動
および、伝統芸能の伝承、
保存、後継者育成に努力し

※「子育て」については、
「子育て」だけでなく、「子
育ち」「親育て」「親育ち」
を含む広い意味での活動と
します。

ている諸団体に対し助成し
ます。募集部門は、音楽部
門、美術展部門、演劇部門、
伝統芸能部門の4部門で
す。

上限▼1件あたり30万円
締切日▼11月15日（月）
問合せ▼財団法人キリン
福祉財団

上限▼各分野で異なります
のでお問合せください。
締切日▼11月30日（火）
問合せ▼財団法人三菱UFJ
信託地域文化財団

☎03-5540-

3522

URL▼<http://www.kirin.co.jp/foundation/koubo2011/kobo.html>

URL▼<http://www.mut-tiikiunkazaidan.or.jp/>

☎03-32727-

6993

市民活動 取材報告



9月25日(土)、郡山青年会議所が主催する「SMILE SOUND FESTIVAL eco」が開成山公園自由広場特設ステージで開催されました。



このイベントは、音楽を軸にエコ発信する環境型音楽祭ということで、様々なジャンルの音楽ライブとともに、エコを考えるブースの展示、ペットボトルのふたの回収や、日没後にはペットボトルを再利用して、5,000本のキャンドルナイトが行われました。当日は気温も低く、イベント開始時は台風の影響で時折雨風が強くなったりしましたが、力強いライブパフォーマンスと、参加者の想いが届いたのか次第に晴れ間も広がって、キャンドルの幻想的な明かりを楽しみながら、ミュージシャン、観客、実行委員会のみんなが一体となってフィナーレを迎えることができました。



いライブパフォーマンスと、参加者の想いが届いたのか次第に晴れ間も広がって、キャンドルの幻想的な明かりを楽しみながら、ミュージシャン、観客、実行委員会のみんなが一体となってフィナーレを迎えることができました。

★情報を

お寄せください

次号の発行は、来年2月を予定しております。内容は「イベント・助成金情報」等の予定です。

なお、各コーナーに掲載をご希望される情報もお待ちしています。

※相談のうえ、掲載させていただきます。

★ボランティアと

市民活動の問合せ

アシストパーク郡山または、郡山市社会福祉協議会ボランティアセンター(総合福祉センター)

☎924-2968へ。

編集メモ



灯火親しむ頃となりました…。秋は、涼やかな季節であるため、レジャーや小旅行を行う方が多い季節です。この機会に、ぜひ市民活動もされてみてはいかがでしょうか。



◎発行・編集：市民協働推進課

市民活動サポートセンター

(アシストパーク郡山)

☎963-8002

郡山市駅前二丁目11番1号

(ビッグアイ6階)

☎・FAX：924-3352

●Eメール：

shimin-support@city.koriyama.fukushima.jp

●アシストパーク郡山の

休館日：毎週月曜日

●開館時間

午前10時～午後7時